



塩尻市 事業系ごみ減量事例集

～環境負荷を減らす、企業のための実践的なヒント集～



はじめに

塩尻市では、限りある資源を大切にし、環境への負荷をできる限り低減した持続可能なまちづくりを目指しています。

その実現に向け塩尻市では、市内で主体的に環境配慮に取り組む事業者を登録・支援する、市独自の環境マネジメント制度である「塩尻環境スタンダード認証・登録制度」を設け、事業者の皆さまとともに持続可能なまちづくりを進めています。

事業活動に伴って発生する「事業系ごみ」は、市全体のごみ処理量に大きく関わっており、事業者の皆さまによるごみの減量・資源化への取り組みが重要です。

この事例集では、塩尻環境スタンダード登録事業所様が実際に取り組んでいる、事業系ごみの減量事例を紹介しています。

業種や規模にかかわらず、多くの事業所様が日々の工夫と行動を積み重ね、成果を上げています。その一つひとつの取り組みが、塩尻市の循環型社会の実現に向けた力となっています。

ごみの減量は、環境保全だけでなく、廃棄物処理コストの削減や職場環境の改善にもつながります。

ぜひ、本事例集を参考に、できることから取り組みを始めてみてください。

目次

- Case.1 清沢土建 株式会社
- Case.2 株式会社 フルハタ
- Case.3 株式会社 竹入興業
- Case.4 株式会社 真陽建設
- Case.5 松本土建 株式会社 塩尻支店
- Case.6 北信土建 株式会社 中信支店
- Case.7 創成工業 株式会社
- Case.8 株式会社 TOSYS 中信支店
- Case.9 株式会社 寿バイオ

Case.1 清沢土建 株式会社



シュレッダーごみと一般ごみの分別および廃棄物の分別化

企業情報

ふりがな	きよさわどけんかぶしがいいしゃ	
事業所名	清沢土建株式会社	
所在地	塩尻市大門駅西1059-3	
代表者名	代表取締役 清澤 由幸	
企業紹介	昭和8年創業以来、土木・建築工事を中心に地域に密着した総合建設業として、街の歴史と文化を次世代に継承し新しい未来を創造していきます。「責任と信頼」をカタチに残すをモットーとして活動しています。 土木部門では、人々の暮らしに関わるインフラ事業、防災、減災を中心に活動しています。 また、建築部門では建築物の施工、維持管理を中心として活動しています。	

取組内容	 シュレッダーごみと一般ごみの分別および廃棄物の分別化
	
使用材料等の廃棄物再利用への取組 ・シュレッダーゴミにより分別し、日々記録することで、残量およびCO2換算量が日々どれだけ使用されているかを計測できる体制にしています。前年との比較ができる体制となっています。 ・産業廃棄物につきましても、使用原材料ごとに分別し、入ってくる材料と出ていく廃棄物に分けて使用量を見ています。 ・売上が多い年は、材料使用量も増加傾向にあり、廃棄物も増加する傾向にあります。また、現場によって、コンクリート廃棄物やアスファルトの廃棄物など大きく変わってくるため、相対的にごみの減量を目指すことはなかなか難しいですが、個々の社員は、ごみを出来るだけ少なくするように心がけ、シュレッダーにして再利用できるよう心がけております。 ・コピー用紙については、裏紙の再利用、グリーン商品による再生紙等を使用しています。	

Case.2 株式会社 フルハタ



土中埋込式生ごみ処理器の使用



水処理装置の導入



エコキャップ運動

企業情報

ふりがな	かぶしがいいしゃ ふるはた	
事業所名	株式会社 フルハタ	
所在地	塩尻市大字広丘郷原582-2	
代表者名	代表取締役 古畑 祐介	
企業紹介	「まかせて安心、信州の家」 株式会社フルハタは、長野県を中心に個人住宅の屋根・外壁塗り替え工事やリフォーム工事、ビル・マンションのオーナー様、マンション・別荘の管理組合様から発注頂くりニューアル工事・大規模修繕工事を施工しております。また、官公庁発注による各種工事の実績を重ね、お客様の多種多様なご要望にお応えできますよう努めています。お客様の立場に立ち、より良い品質をお届けすることを目指すとともに、当社の経験を活かし、資産価値並びに美観の向上・快適環境の創造のお手伝いができるよう”心を込めた堅実な仕事”をモットーに社員一丸となって取り組んでまいります。	

取組内容	 土中埋込式生ごみ処理器の使用
  生ごみ処理機を設置してあります。 土壌中の微生物・バクテリアの働きにより短期間で完全に分解され、社内の生ごみはゼロになりました。 埋込方式で蓋もあるため、臭いも外部に出て来ません。	

取組内容	 水処理装置の導入
	 
凝集分離ろ過装置を導入し、業務において排出される水溶性廃液を凝集・分離し、固形産業廃棄物と水に変換し処理できるようにしました。 廃液処理剤を投与することで、廃液と凝集剤を混合・攪拌し、処理対象の汚濁廃水等が有機系、無機系を問わず、当該廃水に溶存している物質を沈殿、分解して浄化することができます。 分離された処理水は廃液量の95%以上を放流可能な水質に改善され、残った固形物は可燃系廃棄物として排出できるようになりました。	

取組内容	 エコキャップ運動
	
ペットボトルのキャップを売ったお金で世界の困っている子どもたちにワクチンを届けることができることを知り、分別回収をしています。 日常でも簡単にできるので、このような取り組みのあることを家族や友人にも勧めて、これからもコツコツと続けていけたらと思います。	

Case.3 株式会社 竹入興業



啓発看板及び社内ミーティングによる意識付け

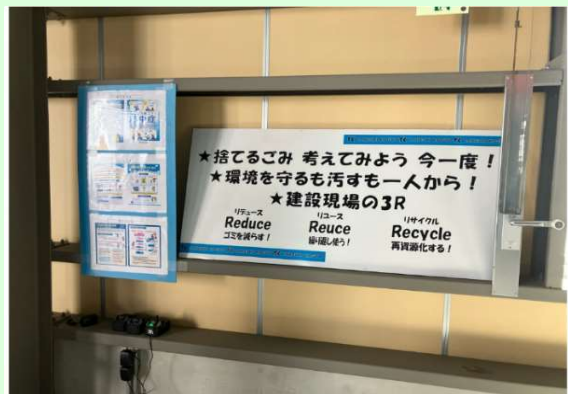
企業情報

ふりがな	かぶしきかいしゃたけいりこうぎょう	
事業所名	株式会社竹入興業	
所在地	塩尻市大字広丘野村3012番地	
代表者名	竹入 浩	
企業紹介	確かな技術力と信頼で地域のインフラ貢献に努め、技術力の継承、発展、人材育成を目指します。 当社の特徴として施工管理から実施工までを一括で行い、工事着手から完了まで迅速な対応ができます。また従業員の適正を考慮し、事務・施工管理・技術職等からやりたい仕事を選べます。 近年、情報化社会が発展し建設業界の仕事の仕方も変わりつつありますが当社は早期から測量機器・施工管理ソフトウェア・写真管理アプリ・ICT建機等導入し業務の効率化を急速に進め快適な職場環境と地域住民の快適な暮らしが実現できるように躍進してまいります。 今後とも皆様のご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。	

取組内容



啓発看板及び社内ミーティングによる意識付け



啓発看板を設置し、社内ミーティング等で建設現場における3R(リデュース・リユース・リサイクル)の重要性を共有することで、分別の徹底とごみ減量への意識向上を図っている。

特に夏季は、熱中症対策によりペットボトル等の廃棄物が増加しやすいため、資源物として適切にリサイクルするよう徹底している。

また、ごみ減量の取り組みを実施したうえで、リサイクルが困難な建設現場発生可燃ごみについては、自社所有の焼却炉にて適正に処理している。

Case.4 株式会社 真陽建設



社内の裏紙利用を徹底



ゴミの分別



マイカップ、マイボトルの利用

企業情報

ふりがな	かぶしがいしゃ しんようけんせつ	
事業所名	株式会社 真陽建設	
所在地	塩尻市広丘吉田547-7	
代表者名	代表取締役 中島 良益	
企業紹介	(株)真陽建設は、平成5年6月に設立し中信地区を中心に、工場、事務所、住宅 新築、増改築を承っております。大手企業にはない、サービスと施工技術でお客様に満足していただけるように、努力しております。	

取組内容	 社内の裏紙利用を徹底
  コピー機に裏紙専用トレイを設置し、紙資源が無駄にならないように工事台帳や社内通知として再利用している。また、裏紙回収専用箱を設置している。	

取組内容	 ゴミの分別
	
ゴミ箱の正面に分別名を記載し正しく分別し廃棄物を適切に処分することを意識することで、ごみの不適正排出を無くし、不適正排出が及ぼす環境負荷を減らしている。	

取組内容	 マイカップ、マイボトルの利用
	
マイボトル、マイカップを利用することで、ペットボトルの消費量を減らしプラスチックごみの削減に努めている。	

Case.5 松本土建 株式会社 塩尻支店



裏紙利用の徹底と専用トレイ設置



グリーン商品の購入推進



マイカップ・マイボトルの利用推進

企業情報

ふりがな	まつもとどけんかぶしがいいしゃ しおじりしてん	
事業所名	松本土建株式会社 塩尻支店	
所在地	塩尻市大字広丘野村2016-1	
代表者名	支店長 関 武志	
企業紹介	松本土建株式会社は、塩尻市にも支店を構え、地域に根ざした事業を展開しています。 明治30年の創業以来120年以上の歴史を持つ当社は、松本市を中心とする長野県中信地方で、公共事業からスポーツ施設、美術館まで、多岐にわたる土木・建築事業を手がけてまいりました。 そして、この塩尻支店も、その長きにわたる歴史の中で重要な拠点として、地域の皆様への貢献と生活環境の向上に尽力してまいりました。 これからも、塩尻支店は地域の発展とともに歩み、「この街をデザインしていく存在」として挑戦を続けてまいります。	

取組内容	 裏紙利用の徹底と専用トレイ設置
	
紙資源の節約を目的として、社内では裏紙の利用を周知・徹底しています。コピー機には裏紙専用トレイを設置し、使用済み用紙を再利用することで、新品コピー用紙の使用量および購入コストの削減につながっています。	

取組内容	 グリーン商品の購入推進
	
	環境に配慮した製品やサービスの積極的な選定・活用により、身近で効果的なエコ活動を実践しています。

取組内容	 マイカップ・マイボトルの利用推進
	
	環境保護活動の一環として、使い捨てカップの削減に取り組んでいます。従業員全員がマイカップやマイボトルを利用することで、プラスチック・紙資源の廃棄量とCO2排出量の削減に貢献しています。

Case.6 北信土建 株式会社 中信支店



ゴミの分別



裏紙使用

企業情報

ふりがな	ほくしんどけんかぶしがいいしゃちゅうしんしてん	
事業所名	北信土建株式会社中信支店	
所在地	塩尻市広丘高出1816	
代表者名	支店長 百瀬 哲二	
企業紹介	北信土建株式会社は明治40年3月の創業以来100年以上の歴史を重ねてまいりました。 当中信支店は昭和40年10月の開設以来、多くの行政機関、民間企業、個々の住宅の皆さまと共に歩んでまいりました。 保育園、福祉施設、道路改良など建築、土木共に尽力してまいりました。 これからも社員一丸となって取り組んでまいります。	

取組内容	 ゴミの分別
	
燃えるゴミ、プラスチック類、紙類、新聞紙、ダンボール、ペットボトル等に分別して捨てるようにしている。	

取組内容	 裏紙使用
	
裏紙用専用箱を設置して、 裏紙を利用するようにしている。	

Case.7 創成工業 株式会社



生ゴミの敷地内処理



コピー用紙使用枚数の削減



古紙・雑誌・ダンボールの定期的な回収

企業情報

ふりがな	そうせいこうぎょう かぶしがいいしゃ	
事業所名	創成工業 株式会社	
所在地	塩尻市片丘字今泉9828-7	
代表者名	代表取締役 小松秀夫	
企業紹介	個人住宅の新築・リフォーム工事・修理工事や公共施設の給排水衛生設備工事・土木工事など、総合建設業として幅広く携わっております。	

取組内容	 生ゴミの敷地内処理
 	
・可燃ごみの削減の一助とするため、会社敷地内にコンポスタを設置し、社内より発生した生ごみ(主に使用済みの茶葉やコーヒーの粉)を処理	

取組内容	 コピー用紙使用枚数の削減
	
・FAX受信用用紙や従業員の作業日報(勤務時間管理用)などの社内でのみ閲覧・利用書類の印刷には不要書類の裏面を活用。A3用紙は裁断しA4サイズとして利用する。 ・送られてきた郵便物の封筒(写真真ん中)も保管し工事代金の一時的な保管(現金受取時)に再利用することもある。	

取組内容	 古紙・雑誌・ダンボールの定期的な回収
	 
・材料納品の際の不要ダンボールや書類、雑誌は一定の場所に溜めておき専門の業者に週2～3回の頻度で定期的に回収していただいているため資源ごみの排出を大々的に抑えている。	

Case.8 株式会社TOSYS 中信支店



機密文書等のリサイクル

企業情報

ふりがな	かぶしがいしゃとーしす ちゅうしんしてん	
事業所名	株式会社TOSYS 中信支店	
所在地	塩尻市広丘吉田553番地8	
代表者名	支店長 両角繁樹	
企業紹介	TOSYS中信支店は30年ほど前より塩尻市を拠点として、電気設備及び電気通信設備工事を主に地域に根付いた事業活動を行っており、その他地域のボランティア活動や環境美化活動にも参加し地域に貢献する活動も積極的に行っております。また、全社的にも事業を通じた住みやすいまちづくりや働きやすく働きがいのある職場づくりなど、持続可能な世界の実現のために、ESG(環境(Environment)、社会(Social)、ガバナンス(Governance))に配慮した指標・目標を設定した取り組みを全社員で展開し、事業活動のすべてがSDGs達成へ繋がる取り組みであると認識し、更に大きな動きとなるよう取り組んでおります。	

取組内容	 機密文書等のリサイクル
	
機密文書を含むPPC用紙等について安全に回収及び処理を行い、文書を溶解処理後、リサイクル製品に再生する一環の仕組みを持ったサービスを利用している。そのため機密文書は当然のことながら、基本的にPPC用紙等はごみ箱にすてるという概念ではなく、リサイクルBOXに入れるという環境になっています。	

Case.9 株式会社 寿バイオ



使用済み天ぷら油を回収しバイオエコオイル(B5燃料)を製造



社内の裏紙使用の徹底



ペットボトルキャップを回収して寄付

企業情報

ふりがな	かぶしきがいしゃことぶきばいお	
事業所名	株式会社寿バイオ	
所在地	塩尻市広丘吉田670-1	
代表者名	赤羽 時江	
企業紹介	私たちが寿バイオは近隣の飲食店や塩尻市の一般家庭や学校給食などから出る使用済み天ぷら油を回収し、環境にやさしいバイオディーゼル燃料を製造しています。 塩尻市環境基本計画に基づき、地域の美しい自然を守るために、使用済み天ぷら油をリサイクルしてバイオエコオイル(B5燃料)を製造します。 バイオエコオイル(B5燃料)をより多くの塩尻市内の企業へ使用していただくことで塩尻市内の二酸化炭素排出量の削減に繋げ、温暖化対策に尽力します。	

取組内容	使用済み天ぷら油を回収しバイオエコオイル(B5燃料)を製造
	
塩尻市の一般家庭や学校給食をはじめ県内の飲食店から出る使用済み天ぷら油を回収してバイオエコオイル(B5燃料)を製造しています。回収先は長野県内で約1200件。 バイオエコオイル(B5燃料)は軽油の代替燃料として使用することでCO²の削減に繋がります。 このバイオディーゼル燃料はグループ会社「寿昇運」の全トラックをはじめ近隣の建設会社や行政のパッカー車などにも使用されております。 写真:回収した油(一斗缶)を移しているところ	

取組内容	 社内の裏紙使用の徹底
	
使い終わったコピー用紙の裏紙を複合機横のトレーに溜めて、社内での印刷物を極力裏紙で印刷するようにして紙のごみを減らすように努力しています。	

取組内容	 ペットボトルキャップを回収して寄付
	
ペットボトルキャップは可燃ごみに捨てる事が無いように別カゴに分けております。 回収したペットボトルキャップは貧困地域の子どもたちのワクチンへ替えてくれる団体へ寄付をしています。	

事業系ごみ減量 取組のポイント

～できることから始めましょう～

ポイント① 「見える化」で分別を徹底

- ・ごみ箱にイラストや色分けラベルを貼る
- ・社内に分別ポスターを掲示する

ポイント② 「伝える」ことで意識を高める

- ・朝礼や社内ミーティングでごみ削減を呼びかけ
- ・研修で「ごみ分別ルール」を必ず説明

ポイント③ 「繰り返し使う」工夫をする

- ・コピー用紙は両面印刷・裏紙を活用
- ・マイカップ・リターナブル容器の利用を推奨

ポイント④ 「小さな改善」を積み重ねる

- ・月1回のチェックで課題を確認
- ・成果は社内掲示板やメールで共有
- ・継続できる仕組みをつくる

全員参加の小さな一歩が、大きな成果につながります。

ぜひこの事例集を参考に、できることから取り組んでみてください。



令和7年10月
塩尻市生活環境課